

栃木県木材業協同組合連合会 × 矢板市

栃木県木材業協同組合連合会は、2050年カーボンニュートラルの実現や林業・木材産業の活性化、並びに森林環境と資源の保全及び地域経済の発展に貢献するため、矢板市における公共建築物等の整備に対し、市産出材を積極的に活用できるよう技術支援や情報提供を行う協定を矢板市と締結しました。

矢板市内の公共建築物等における木材利用促進協定



協定締結日：令和7年10月17日

有効期間：協定締結日から令和12年3月末まで

対象区域：矢板市

➤ 矢板市産出材の利用の促進に関する構想

・栃木県木材業協同組合連合会は、矢板市が行う公共建築物の整備に当たり、構造や内外装に矢板市産出材を積極的に活用できるよう、市に対して技術支援や活用可能な地域材等の情報提供を行うことにより、2050年カーボンニュートラルの実現や市内林業・木材産業の活性化等に努め、森林環境と資源の保全及び地域経済の発展に貢献していく。

➤ 構想の達成に向けた取組の内容

・連合会は、市が検討を進めている公共建築物等について、地域で供給可能な木材の品質、寸法等の情報提供のほか、必要な量や規格を把握し、地域の木材供給事業者等と連携し、地域材の確保に努める。

・連合会は、市内の公共建築物等の木造化及び木質化の取組への技術支援や、地域材の安定供給に努め、これらの取組のほか、木材利用の意義等について積極的に情報発信し、地域材の利用促進を図る。

➤ 構想の達成のための矢板市による支援

・市は、構想の達成に向け、情報共有及び意見交換への協力をするとともに、本協定に基づく取組を積極的に広報する。